



昭和の道具



古所の道具

第132回企画展

昭和にみる 生活用具とくらし



開催期日/
平成16年8月5日(木)～10月3日(日)
開館時間/午前9時から午後4時30分
休館日/無休
入館料/大人100円、児童・生徒50円
(65歳以上の方と身体障害者の方は無料)

酒田市立資料館
酒田市一番町8-16 TEL (0234) 24-6544

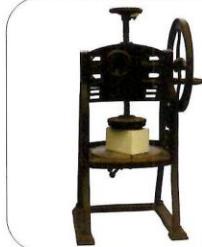
開催にあたって

明治、大正、昭和と受け継がれ、使われてきた生活用具も昭和30年代の高度経済成長期を境に、次第に影をひそめていきました。

従来の木製品、竹製品の生活道具から、近代化・合理化の名のもとにプラスチック・ステンレス・アルミ製品に変わっていき、今や「昭和」は懐かしい時代となってきております。

今回の企画展では、すでに使われていない生活用具や今はまだ見られるが、やがては無くなるかもしれない用具などを展示し、昭和の人々の暮らしを見ていきます。

開催にあたり、多くの方々からご協力をいただいたことに感謝申し上げます。



氷かき器
新庄ふるさと歴史センター蔵



戦前の雑誌
新庄ふるさと歴史センター蔵



大相撲春場所星取表(昭36)

鶴岡市郷土資料館蔵

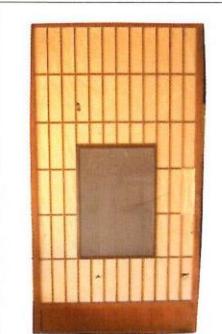


ナイスミディバス

家族のだんらん 茶の間



ちゃぶ台



ガラス入り障子戸



茶タンス



チラシ



煙草盆
越中富山葉箱

鶴岡市郷土資料館蔵

夏のくらし



蚊帳



すだれ



ハエ捕り器



かき氷



すいか



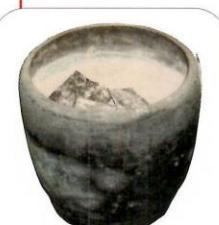
虫かご



アンカ



豆炭アンカ



火ばち



湯たんぽ



かいろう



かいろう灰

新庄ふるさと歴史センター蔵

冬のくらし